

2 国登録文化財を空き家活用の拠点に

旧津倉家住宅からはじめる空き家の新たな活用

磐田市は、国登録有形文化財である旧津倉家住宅を地域おこし協力隊（空き家担当）の拠点とし、地域の意見や空き家に関する情報を収集しながら、空き家を活用した地域活性化を研究します。

1 拠点の概要

名称：かけらボ（かけつか から はじめる 空き家の魅力発信うボ）

目的：空き家の活用による地域活性化を研究する

場所：旧津倉家住宅（掛塚1099番地1）

時期：10月15日から令和8年3月31日まで

内容：空き家所有者や活用希望者からの相談対応

※ 10/15（水）開所式や運営体制の詳細は別途お知らせします



旧津倉家住宅



2 掛塚を選定した理由

- ① 地元の方が地域振興に対し熱心に活動しており、地域からも共創提案をいただいている
- ② 歴史的な価値があり、シンボルとなる建物（旧津倉家、旧掛塚郵便局（長谷川家住宅）局舎）などがあり、はじまりの場所にふさわしい
- ③ 旧掛塚郵便局跡の活用が好事例となっている

3 今後のスケジュール

10月15日（水） 拠点設置、活動開始

11月22日（土） 掛塚まちづくりワークショップの開催

- ・空き家を活用した全国的な事例紹介
- ・グループワーク 等